

球磨村 おがわ瓦版

令和2年11月15日
編集発行 宮原 修
090-9585-8894

一勝地・渡小学校合同運動会開催

10月28日(水) 午後から一勝地・渡小学校合同運動会が球磨中学校の運動場で開催された。

子どもたちの笑顔と元気が 球磨村復旧復興の励みに !!

運動会は一勝地小学校(柿原和明校長 児童68名)・渡小学校(犬童裕美校長 児童77名)の全児童145名が徒競走とリレー競技のみ行われた。

開会式では柿原校長が「友達を力いっぱい応援するみなさんの声をこの運動場に響かせて球磨村のみなさんにも元気を届けてください」とあいさつ。来賓として松谷球磨村長と森佳寛教育長が出席し、松谷村長が

「私は小学校の時、かけっこはいつもビリでした。どんなことでも最後まで、一生懸命取り組むことが大事です」と激励の言葉を述べた。競技の前には「くまモン先生」がサプライズ登場。



両校でつなぐバトン



お互いに応援し合う児童

安心できる居場所を!

ホッとカフェ“だんだん”

球磨村は、毎週金曜日午後1時～4時まで各仮設団地の「みんなの家」集会場を回り、安心できる居場所にとホッとカフェ“だんだん”を開いている。

10月30日には、球磨村グランド仮設団地の「みんなの家」集会場で行われ、仮設団地の入居者10人が参加した。

ラジオ体操をした後、スタッフと参加者の自己紹介があり、脳トレクイズや便利グッズ作りで楽しんだ。参加した椎屋アキノさん(茶屋地区)は「久しぶりに笑いました。脳トレクイズは楽しく、便利グッズ作りも簡単でおもしろかったです。感謝感謝です」と話した。

今回、スタッフとして訪れた社会福祉法人ましき苑「花へんろ」の堀光代施設長は「私も熊本地震で被災した一人として、仮設の中で生活しているみなさんの気持ちは理解できます。少しでも気持ちが明るくなって、『いろいろなことができる可能性がまだまだあるんだよ』と思ってほしいです」と話していた。



簡単便利グッズ作で 楽しむ参加者

“だんだん”は球磨村主催で熊本県認知症ケア専門士会、同認知症介護指導者の会などが共催。県内の福祉施設事業所等のスタッフで、来年3月まで行われる予定。

最初は戸惑いながらも児童たちは大喜び!一緒にくまモン体操をして球磨村にエールを送った。前半の徒競走では必死で走る児童、笑顔で走る児童に保護者や地域の人たちが懸命に応援していた。後半のリレーは両校混合チームで編成され、バトンを繋ぎながら競った。閉会式で犬童校長が「一勝地小学校と渡小学校のみなさんが力を合わせ一緒のチームになってリレーをする姿を見てうれしく、胸がジーンとしました」と講評。児童は「短い時間だったけど、一勝地小と渡小が協力できて楽しかった」「災害でいろんな経験



子どもたちの笑顔が帰ってきた!

渡小学校運動場が 遊び・集いの場へ



球磨村教育委員会は災害支援チームやボランティア団体と地域学校協働本部がコミュニケーションスクール、PTAなどと連携して渡小運動場に小高い丘も造り、整備された。早くこの場で子供たちの遊び場に、地域の人々のグランドゴルフなど集える場所になること待ち望んでいる。

をした。来年は低学年をしつかり引っ張って最高の運動会にしたいです」と笑顔で話した。一時間半の運動会だったが、児童や保護者、そして地域住民にとっても、球磨村復興に大きな励みと活力になった。

9 球磨村 苦楽を共に五十年

祝 熊日金婚夫婦表彰

7月の豪雨災害のため、延期されていた熊日金婚夫婦表彰式が、10月20日球磨村の一勝地「かわせみ温泉」にて行われた。

表彰式は主催者・熊日新聞社の本田清悟事業局長が、9組の金婚夫婦へ表彰状と記念品を贈呈し祝辞を述べた。式には松谷浩一村長、門崎博幸副村長、森佳寛教育長が参列し祝辞を述べ、村からも記念品が贈られた。

被表彰者を代表して大坂間茂さん(81)・シゲ子さん(74)が「これ

からも健康で夫婦仲良く過ごし、地域にも貢献していきたいです」とお礼の言葉を述べた。閉式後には記念撮影が行われ、役場より後日各夫婦へ送られる。

「熊日金婚夫婦表彰」は、現皇太后・妃(平成天皇皇后両陛下)のご成婚を記念して1959年(昭和34年)に熊日新聞社の主催事業。結婚50年を迎えた県内の夫婦を祝い、県内45市町村を巡回して表彰している。



復旧復興に向けて

村づくり懇談会

令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興を目指す懇談会が10月17日から26日まで、村内7会場と旧多良木高校で開催され延べ491人が参加した。最終日の26日には球磨村総合運動公園さくらドームで開かれ、地域住民73人が参加した。懇談会は松谷浩一球磨村長あいさつの後、令和2年7月の豪雨災害の概要、アンケート調査結果、球磨村復興方針の概要について高永幸夫ふるさと創生課長が説明。そのあと意見交換が行われた。松谷村長は「復興に向けて皆様方の想いやご意見ご要望をお聞きし皆様と共に歩んでいきたい」とあいさつした。

意見交換では「宅地造成、嵩上げ協議の経過は・路線バスの経路変更は・賃貸マンションの検討は・仮設の中での自治会組織は・農機具の購入、農地の土砂撤去工事について・復旧復興にスピード感をもって」等ほか多くの意見要望が出された。悲痛な思いを言葉で詰まらせながら述べる住民も。12月に二回目の懇談会を開く予定。これらを基に来年3月までには復興計画策定を提示する。



意見や要望を述べる地域住民

球磨弁! パート28 わかるかな?

- ・うんにゃ || いや違っ
- ・せん? || ...しない?
- ・うてあわん || 相手にしない
- ・びっかん || カエル(蛙)
- ・かみゃー || 格好
- ・あっと? || 居る?
- ・はってく || 行ってしまう
- ・しょむ || 沁(し)みる
- ・ほうわなか || 覚えがない



編集後記

おかげさまで、小紙「おがわ瓦版」も今号で5年目に入りました。また、この度「球磨村広報」特派員の委嘱を受けました。コロナ禍、重ねて7月の豪雨災害で大きな被害を受けた球磨村の復興の様子や住民の笑顔、元気を村内外へ発信していきたいと思えます。「瓦版」と被らない様に笑顔と元気を求めてさるきます。改めまして、共に

よろしくお願致します。

※たねへ歩く



前号の脳力アップクイズ答え

- 1) こたつ → つぼめ → めんこ → こども → もん 2) ①海千山千
 ②千変万化 ③千差万別 3) ①トーク(遠く) 番組 ②4ドル(読んどの) ③副操縦士(服装重視)